

化学療法プロトコール

申請日： 令和 2年11月10日	申請医師： 郷右近 祐司
診療科： 外科	癌腫： 腎癌
実施区分： 入外共通	

管理番号	C070001	レジメン名： ペムブロリズマブ(キイトルーダ)療法
1コース期間	3週	総コース数

備考：
0.2～5 μ mのインラインフィルター使用

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	キイトルーダ	200 mg/body	200 mg/body	自動	点滴	day1

備考：
0.2～5 μ mのインラインフィルター使用

実施内容

day1 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 ＜2＞ 点滴 キイトルーダ 200 m g /body 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★30分で ★0.2～5 μ mのインラインフィルター使用	
---	--

化学療法プロトコール

申請日：令和 6年12月4日

申請医師：角掛 純一

診療科：外科

癌腫：大腸がん

実施区分：入外共通

管理番号	C010019	レジメン名：Bmab+CAPOX	
1コース期間	3週	総コース数	

備考：

カペシタビン投与量(体表面積あたりの1回用量)

① 1.36㎡未満 1200mg/回

② 1.36㎡以上1.66㎡未満 1500mg/回

③ 1.66㎡以上1.96㎡未満 1800mg/回

④ 1.96㎡以上 2100mg/回

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	カペシタビン	2000 mg/㎡	4200 mg/body	手動	内服	day1～day14
2	ペバシズマブ	7.5 mg/kg		自動	点滴	day1
3	オキサリプラチン	130 mg/㎡		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1

処方

<内服> 臨時

カペシタビン

2000 mg/㎡

★day1夕～day15朝

朝 夕 食後30分 14日

注射

<1> 点滴

生理食塩液 【100mL】

1 瓶

★血管確保

<2> 点滴

グラセトン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」

1 袋

デキスト注射液 [6.6] mg/2mL (デキストロン注射液 6.6mg)

1 瓶

★15分で点滴

<3> 点滴

ペバシズマブ

7.5 mg/kg

生理食塩液 【100mL】

1 瓶

★初回90分で投与、忍容性あれば2回目は60分で

★3回目以降は30分で投与可

<4> 点滴

オキサリプラチン

130 mg/㎡

【250mL】ブドウ糖注5%250mL ****

1 袋

☆2時間で点滴

化学療法プロトコール

Page 1 / 1
2025/8/22 11:19:48

申請日： 平成 30年11月7日 申請医師： 菅野 衛
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010001	レジメン名： Bmab+FOLFIRI
1コース期間	2週	総コース数

備考：
UGT1A1の遺伝子多型に注意！

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ペバシズマブ	5 mg/kg		自動	点滴	day1
2	イリノテカン	150 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
5	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：
UGT1A1の遺伝子多型に注意！

実施内容

day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★ルート確保用 <2> 点滴 ケラセトロン点滴静注バッグ 3mg/50mL「HKJ」 1 袋 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL (デキサート注射液 6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 <3> 点滴 ペバシズマブ 5 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★初回90分で投与、忍容性あれば2回目は60分で ★3回目以降は30分で投与可 <4> 点滴 イリノテカン 150 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆90分で点滴 ★レボホリナートと同時 <5> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★イリノテカンと同時 <6> 静注 5-FU 400 mg/m² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 <7> 点滴 5-FU 2400 mg/m² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で投与 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する <8> 静注 生食注シリンジ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
--	--

化学療法プロトコール

申請日： 令和 6年1月29日

申請医師： 山下 晋平

診療科： 外科

癌腫： 大腸がん

実施区分： 入外共通

管理番号	C010016	レジメン名： Bmab+IRIS(CPT-11+TS-1)療法	
1コース期間	4週	総コース数	

備考：

S-1投与量

BSA1.25㎡未満:40mg/回

1.25～1.5㎡未満:50mg/回

1.5㎡以上:60mg/回

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	エスワン	80 mg/㎡		手動	内服	day1～day14
2	ベバシズマブ	5 mg/kg		自動	点滴	day1, day15
3	イリノテカン	125 mg/㎡		自動	点滴	day1, day15

備考：

実施内容

day1 処方 ＜内服＞ 臨時 エスワン 朝 夕 食後30分 14 日 80 mg/㎡ 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 ＜2＞ 点滴 ハロセトン点滴静注ﾊﾞｯｸﾞ 0.75mg/50mL「ﾀｲﾁﾂ」 1 袋 ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液 [6.6] mg/2mL(ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 ベバシズマブ 5 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★初回90分で投与、忍容性あれば2回目は60分で ★3回目以降は30分で投与可 ＜4＞ 点滴 イリノテカン 125 mg/㎡ 【250mL】ﾌﾞﾄﾞｳ糖注5%250mL **** 1 袋 ★90分で点滴 day15 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 ＜2＞ 点滴 ハロセトン点滴静注ﾊﾞｯｸﾞ 0.75mg/50mL「ﾀｲﾁﾂ」 1 袋 ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液 [6.6] mg/2mL(ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 ベバシズマブ 5 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★初回90分で投与、忍容性あれば2回目は60分で ★3回目以降は30分で投与可 ＜4＞ 点滴 イリノテカン 125 mg/㎡ 【250mL】ﾌﾞﾄﾞｳ糖注5%250mL **** 1 袋 ★90分で点滴	
---	--

化学療法プロトコール

申請日： 平成 30年11月7日 申請医師： 菅野 衛
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010003	レジメン名： Bmab+mFOLFOX6
1コース期間	2週	総コース数

備考：

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ペバシズマブ	5 mg/kg		自動	点滴	day1
2	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
5	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 <2> 点滴 グラセロン点滴静注バッグ 3mg/50mL「HKJ」 1 袋 デキスト注射液 [6.6] mg/2mL (デキストロン注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 <3> 点滴 ペバシズマブ 5 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★初回90分で投与、忍容性があれば2回目は60分で ★3回目以降は30分で投与可 <4> 点滴 オキサリプラチン 85 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時注 <5> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時注 <6> 静注 5-FU 400 mg/m² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 <7> 点滴 5-FU 2400 mg/m² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で点滴 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する <8> 静注 生食注シリンジ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
---	--

化学療法プロトコール

申請日：平成 30年11月7日

申請医師：郷右近 祐司

診療科：外科

癌腫：大腸がん

実施区分：入外共通

管理番号	C010005	レジメン名：Bmab+sLV5FU2
1コース期間	2週	総コース数

備考：

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ペバシズマブ	5 mg/kg		自動	点滴	day1
2	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
4	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 ＜2＞ 点滴 グラネトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」 1 袋 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デキサトロン注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 ペバシズマブ 5 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★初回90分で投与、忍容性があれば2回目は60分で ★3回目以降は30分で投与可 ＜4＞ 点滴 レボホリナート 200 mg/m ² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ＜5＞ 静注 5-FU 400 mg/m ² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 ＜6＞ 点滴 5-FU 2400 mg/m ² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で点滴 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する ＜7＞ 静注 生食注リンジ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
---	--

化学療法プロトコール

申請日： 令和 4年3月18日

申請医師： 郷右近 祐司

診療科： 外科

癌腫： 大腸がん

実施区分： 入外共通

管理番号	C010014	レジメン名： Bmab+SOX	
1コース期間	3週	総コース数	

備考：
S-1投与量
BSA1.25㎡未満:40mg/回
1.25～1.5㎡未満:50mg/回
1.5㎡以上:60mg/回

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	エスワン	80 mg/㎡		手動	内服	day1～day14
2	ペバシズマブ	7.5 mg/kg		自動	点滴	day1
3	オキサリプラチン	130 mg/㎡		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 処方 ＜内服＞ 臨時 エスワン 朝 夕 食後30分 14 日 80 mg/㎡ 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★ルート確保用 ＜2＞ 点滴 ケラセトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」 1 袋 デキセト注射液 [6.6] mg/2mL (デキセトロン注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 ペバシズマブ 7.5 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★初回90分で投与、忍容性あれば2回目は60分で ★3回目以降は30分で投与可 ＜4＞ 点滴 オキサリプラチン 130 mg/㎡ 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴	
---	--

化学療法プロトコール

申請日： 平成 30年11月7日 申請医師： 郷右近 祐司
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010010	レジメン名： CAPOX
1コース期間	3週	総コース数

備考：
カペシタビン投与量(体表面積あたりの1回用量)
① 1.36㎡未満 1200mg/回
② 1.36㎡以上1.66㎡未満 1500mg/回
③ 1.66㎡以上1.96㎡未満 1800mg/回
④ 1.96㎡以上 2100mg/回

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	カペシタビン	2000 mg/㎡	4200 mg/body	手動	内服	day1～day14
2	オキサリプラチン	130 mg/㎡		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 処方 ＜内服＞ 臨時 カペシタビン 2000 mg/㎡ ★day1夕～day15朝 朝 夕 食後30分 14日 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1瓶 ★血管確保 ＜2＞ 点滴 ケラセトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HKJ」 1袋 デキサト注射液 [6.6] mg/2mL(デカトロン注射 液6.6mg) 1瓶 ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 オキサリプラチン 130 mg/㎡ 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴	
--	--

化学療法プロトコール

Page 1 / 1
2025/8/22 11:22:03

申請日： 平成 30年11月7日 申請医師： 郷右近 祐司
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010006	レジメン名： Cmab+mFOLFOX6【1コース目】
1コース期間	2週	総コース数

備考：

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	アービタックス	400 mg/m ²		自動	点滴	day1
2	アービタックス	250 mg/m ²		自動	点滴	day8
3	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
5	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
6	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 <2> 点滴 ケラセトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」 1 袋 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL (デキサート注射液 6.6mg) 1 瓶 1 A ホラミン注5mg (1mL) 1 A ★15分で点滴 <3> 点滴 アービタックス 400 mg/m² 【250mL】生食注250mL 1 袋 ★初回120分で点滴 ★アービタックス使用量分の生食を抜き取り <4> 点滴 オキサリプラチン 85 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時注 <5> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時注 <6> 静注 5-FU 400 mg/m² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 <7> 点滴 5-FU 2400 mg/m² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で点滴 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する <8> 静注 生食注シリンジ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用 day8 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 <2> 点滴	デキサート注射液 [6.6] mg/2mL (デキサート注射液 6.6mg) 1 瓶 ホラミン注5mg (1mL) 1 A 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ☆30分で点滴 <3> 点滴 アービタックス 250 mg/m² 【250mL】生食注250mL 1 袋 ★2回目60分で点滴 ★アービタックス使用量分の生食を抜き取り
--	--

实施区分： 入外共通

化学療法プロトコール

Page 1 / 1
2025/8/22 11:18:54

申請日： 平成 30年11月7日 申請医師： 菅野 衛
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010007	レジメン名： FOLFIRI
1コース期間	2週	総コース数

備考：
UGT1A1の遺伝子多型に注意！

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	イリノテカン	150 mg/m ²		自動	点滴	day1
2	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
4	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：
UGT1A1の遺伝子多型に注意！

実施内容

day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★血管確保 <2> 点滴 グラネトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」 1 袋 デキスト注射液 [6.6] mg/2mL(デカトロン注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 <3> 点滴 イリノテカン 150 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆90分で点滴 ★レボホリナートと同時注 <4> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★イリノテカンと同時注 <5> 静注 5-FU 400 mg/m² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 <6> 点滴 5-FU 2400 mg/m² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で点滴 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する <7> 静注 生食注リンソ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
--	--

实施区分： 入外共通

化学療法プロトコール

申請日： 令和 4年12月13日

申請医師： 角掛 純一

診療科： 外科

癌腫： 大腸がん

実施区分： 入外共通

管理番号	C010012	レジメン名： mFOLFOX6(末梢投与)
1コース期間	2週	総コース数

備考：

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1
2	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
4	5-FU	1200 mg/m ²		自動	点滴	day1～day2

備考：

実施内容

day1 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 ★ルート確保用 ＜2＞ 点滴 グラネトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」 デキスト注射液 [6.6] mg/2mL (デカトロン注射液6.6mg) ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 オキサリプラチン 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時 ＜4＞ 点滴 レボホリナート 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時 ＜5＞ 静注 5-FU 生理食塩液 【50mL】 ★全開で点滴 ＜6＞ 点滴 5-FU 【500mL】生理食塩液 500mL ★23時間で点滴 day2 注射 ＜1＞ 点滴 5-FU 【500mL】生理食塩液 500mL ★23時間で点滴	1 瓶 1 袋 1 瓶 85 mg/m ² 1 袋 200 mg/m ² 1 袋 400 mg/m ² 1 瓶 1200 mg/m ² 1 袋 1200 mg/m ² 1 袋
---	--

化学療法プロトコール

申請日： 令和 2年7月22日	申請医師： 郷右近 祐司
診療科： 外科	癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通	

管理番号	C010002	レジメン名： mFOLFOX6
1コース期間	2週	総コース数

備考：

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1
2	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
4	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 注射 ＜1＞ 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★ルート確保用 ＜2＞ 点滴 グラネトロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」 1 袋 デキサト注射液 [6.6] mg/2mL (デカトロン注射 液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 ＜3＞ 点滴 オキサリプラチン 85 mg/m ² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時 ＜4＞ 点滴 レボホリナート 200 mg/m ² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時 ＜5＞ 静注 5-FU 400 mg/m ² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 ＜6＞ 点滴 5-FU 2400 mg/m ² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で点滴 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する ＜7＞ 静注 生食注リンゾ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
---	--

化学療法プロトコール

申請日： 令和 3年4月8日 申請医師： 郷右近 祐司
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010013	レジメン名： Pmab+mFOLFOX6
1コース期間	2週	総コース数

備考：
・ベクティビックス投与の際は0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを通すこと。
・KRAS遺伝子野生型に限る。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ベクティビックス	6 mg/kg		自動	点滴	day1
2	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
5	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：
・KRAS遺伝子野生型に限る。

実施内容

day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★ルート確保用 <2> 点滴 グラセトン点滴静注バッグ 3mg/50mL「HKJ」 1 袋 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デキサート注射液6.6mg) 1 瓶 ★15分で点滴 <3> 点滴 ベクティビックス 6 mg/kg 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ☆1時間で点滴 ★必要分生食を抜き取り全量100mLとする <4> 点滴 オキサリプラチン 85 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時 <5> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時 <6> 静注 5-FU 400 mg/m² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 <7> 点滴 5-FU 2400 mg/m² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する ★約46時間で点滴 <8> 点滴 生食注シリンジ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
---	--

化学療法プロトコール

Page 1 / 1
2025/8/22 11:27:14

申請日： 令和 6年5月21日 申請医師： 角掛 純一
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C010018	レジメン名： RAM+FOLFIRI
1コース期間	2週	総コース数

備考：
UGT1A1の遺伝子多型に注意！

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	サイラムザ	8 mg/kg		自動	点滴	day1
2	イリノテカン	150 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m ²		自動	静注	day1
5	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：
UGT1A1の遺伝子多型に注意！

実施内容

day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★ルート確保用 <2> 点滴 パロセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL「タイバ」 1 袋 デキサメタゾン注射液 [6.6] mg/2mL(デカトロン注射液6.6mg) 1 瓶 ホウリン注5mg(1mL) 1 A ★15分で点滴 <3> 点滴 サイラムザ 8 mg/kg 【250mL】生食注250mL 1 袋 ★初回60分、2回目以降30分まで短縮可 ★全量250mL <4> 点滴 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★15分で点滴 <5> 点滴 イリノテカン 150 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時 <6> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² 【250mL】ブドウ糖注5%250mL **** 1 袋 ☆2時間で点滴 ★イリノテカンと同時 <7> 静注 5-FU 400 mg/m² 生理食塩液 【50mL】 1 瓶 ★全開で点滴 <8> 点滴 5-FU 2400 mg/m² 生理食塩液 【100mL】 1 瓶 ★約46時間で投与 ★リニアフューザーポンプで全量100mLに調製する <9> 静注 生食注シリンジ「オーツカ」10mL 1 筒 ★ポート抜針時使用	
--	--

实施区分： 入外共通

備考： S-1投与量 BSA1.25㎡未満：40mg/回 1.25～1.5㎡未満：50mg/回 1.5㎡以上：60mg/回

備考：

day1	
処方	
＜内服＞ 臨時	
エスワン	80 mg/m ²
朝 夕 食後30分 14 日	
注射	
＜1＞ 点滴	
生理食塩液 【100mL】	1 瓶
★血管確保	
＜2＞ 点滴	
カテシロン点滴静注パック 3mg/50mL「HK」	1 袋
テキサート注射液 [6.6] mg/2mL (テカトロン注射 液6.6mg)	1 瓶
★15分で点滴	
＜3＞ 点滴	
オキサリプラチン	130 mg/m ²
【250mL】ブドウ糖注5%250mL ****	1 袋
★120分	